

実績集

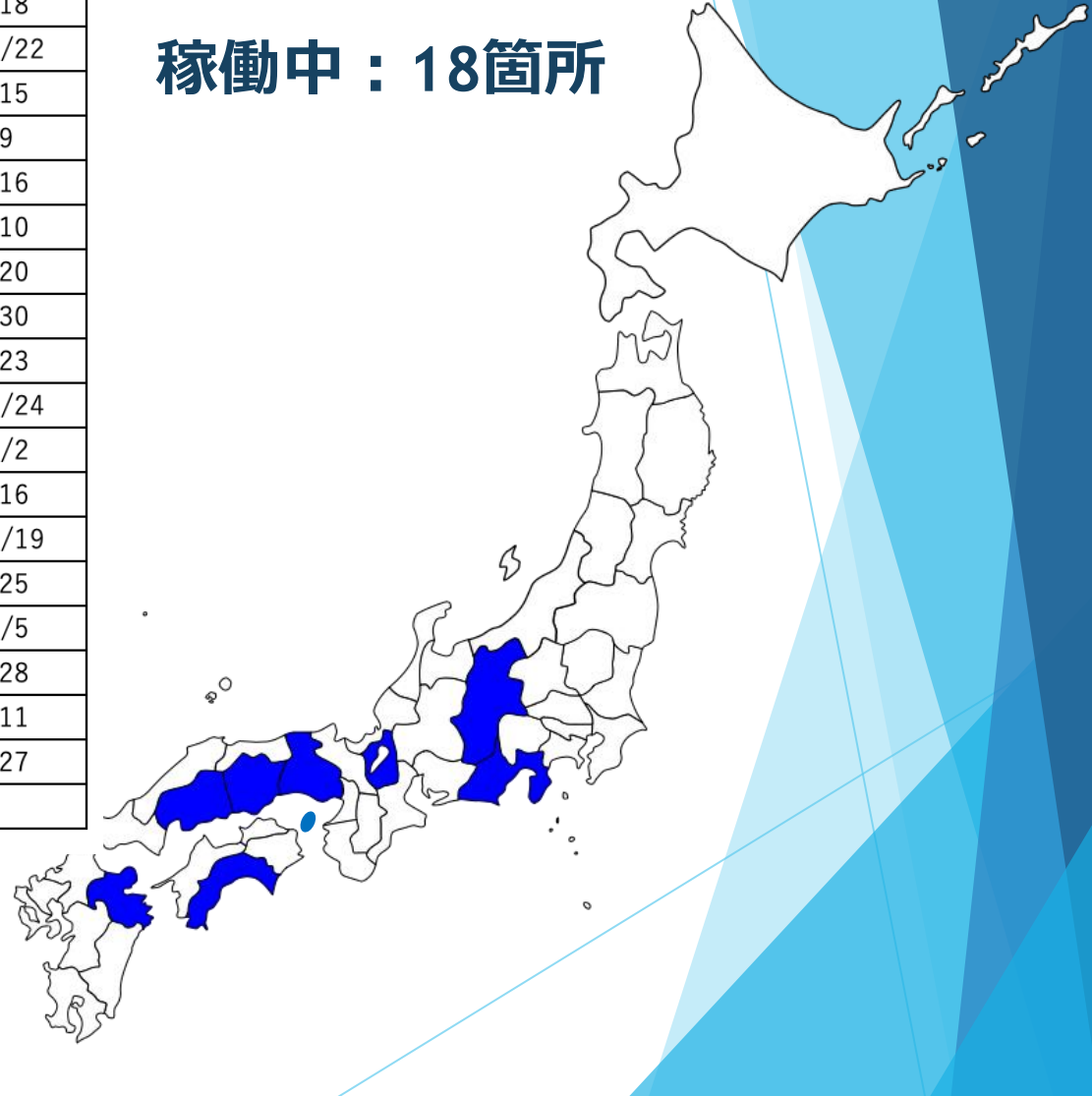


水を守る会

水質浄化機器 設置 進捗

No.	場所	ステータス	稼働日
1	岡山県 新庄村 旭川源流 野土路川	稼働中	2021/3/18
2	大阪府 泉大津市 大阪湾	稼働中	2021/10/22
3	奈良県 津風呂ダム	稼働中	2022/3/15
4	岡山県 津山市 グリーンヒルズ池	稼働中	2022/5/9
5	岡山県 津山市 衆楽園池	稼働中	2022/5/16
6	広島県 湯来町 太田川源流 大谷川	稼働中	2022/6/10
7	岡山県 美作市 美作浄水場	稼働中	2022/6/20
8	岡山県 美作市 余野浄水場	稼働中	2022/9/30
9	大阪府 岸和田城堀	稼働中	2022/6/23
10	兵庫県 市川町 市川源流 岡部川	稼働中	2022/11/24
11	高知県 須崎市 裏ノ内湾	稼働中	2022/11/2
12	大分県 三隈川 (筑後川源流)	稼働中	2023/3/16
13	滋賀県 近江八幡市 琵琶湖	稼働中	2022/10/19
14	岡山県 胸上魚港	稼働中	2024/6/25
15	長野県 諏訪湖	稼働中	2024/10/5
16	兵庫県 南あわじ市 阿那賀 (鳴門)	稼働中	2025/2/28
17	静岡県 富士宮市 芝川源流	稼働中	2025/3/11
18	長野県 安曇野市 信濃川源流	稼働中	2025/5/27
19			

稼働中 : 18箇所



設置自治体



設置状況



岡山県旭川の源流

新庄村に水質浄化機器を設置

設置場所



水質浄化装置設置に関する覚書

新庄村（以下、「甲」という。）と、株式会社Fullback（以下、「乙」という。）は、旭川源流の自然環境保護活動の一環として、乙の水質浄化装置KRIA G・W（以下水質浄化装置という。）の設置に関して、下記のとおり水質浄化装置設置に関する覚書を締結する。

記

第1条（水質浄化装置の設置等）

1. 甲は、別表1の場所への水質浄化装置の設置に関して承認する。
2. 乙は、別表1の場所に乙が所有する水質浄化装置を設置することができるものとする。
3. 水質浄化装置の設置場所を変更するときは、甲乙が事前に協議をしたうえで行う。
4. 水質浄化装置の設置場所、設置台数、設置期間については、別表1に定めるものとする。

第2条（諸費用の負担）

水質浄化装置の設置、修繕、交換、移動、撤去は乙の費用と責任において行うものとする。

第3条（覚書の有効期間）

本覚書の有効期間は、令和3年2月16日より1年間とする。ただし、期間満了日の1か月前までに甲または乙から何らの意思表示がない場合は、引続き同一条件でさらに1年間更新されるものとし、その後も同様とする。

第4条（覚書外事項の協議）

本覚書に定めのない事項については別途協議のうえ決定する。

本覚書の締結を証するため、本書を2通作成し、甲乙記名押印のうえ、各1通を保有する。

令和 3年 2月16日

甲 住 所 岡山県真庭市新庄村2008-1
氏 名 新庄村長 小倉 博俊

乙 住 所 岡山県真庭郡新庄村4744-1
氏 名 株式会社 Fullback
代表取締役 深見 美幸

別表1

設置先名	設置先住所	設置場所	設置台数	設置期間
みずもり	新庄村4744-1	敷地内	1台	令和3年2月16日から1年間

(注) 上記別表1の内容に変更が生じた場合、甲および乙は速やかに書面にて変更を確認する。

新庄村との水質浄化機器設置の覚書

岡山県山陽新聞の水の日特集に掲載



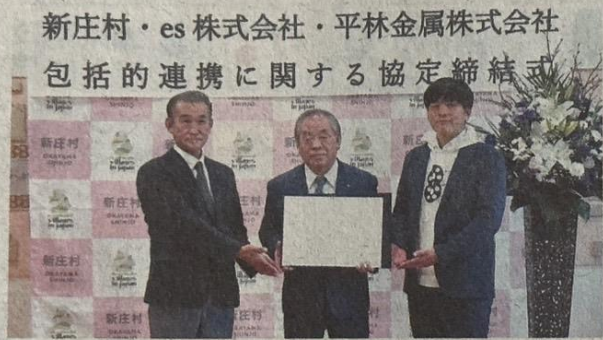
森を守り、水を守り、生態系を守る

es株式会社(津山市)

水質改善事業を展開するes株式会社(津山市小田中)は「水」を通じて生態系復活を目指すプロジェクトを行っています。

千分の1以下に非常に微細な気泡を水中に発生させ、有機物を分解する好気性の微生物を活性化させる

機器を自社開発。全国14力所でプロジェクトを展開しています。



旭川水系の資源保護へ新庄村と連携協定

その第1号機は岡山県新庄村の旭川源流に設置されており、昨年11月には、旭川水系の生態系保護などに向けた協定を同村と活動に賛同しサポートを行う平林金属株式会社(岡山市)と締結。源流域での活動を強化し、水源の森と水、生態系を守り、その影響を広く下流域まで及ぼすことが狙いです。

生態調査を実施

設置している川の生物を捕獲（後リリース）して、
生物の多様性を計測する調査。

年3回実施を継続していく予定で、1回目は令和3年7月26日に実施、
2回目は9月24日に実施、3回目を令和4年3月7日に実施。



令和2年度新庄村自然環境基礎調査 (水生生物モニタリング調査) 報告書

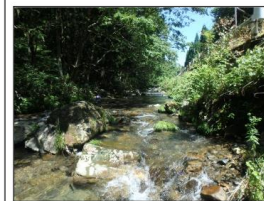


写真1 野土路川下流
(令和2年6月23日撮影)

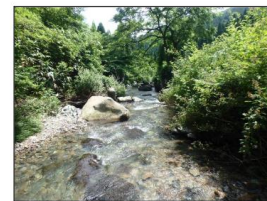


写真2 野土路川中流
(令和2年6月23日撮影)

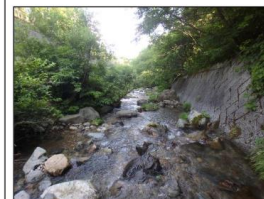


写真3 野土路川上流
(令和2年6月23日撮影)



写真4 茂村川
(令和2年6月23日撮影)

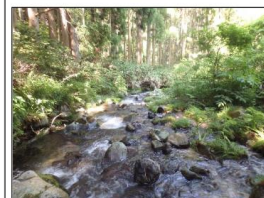


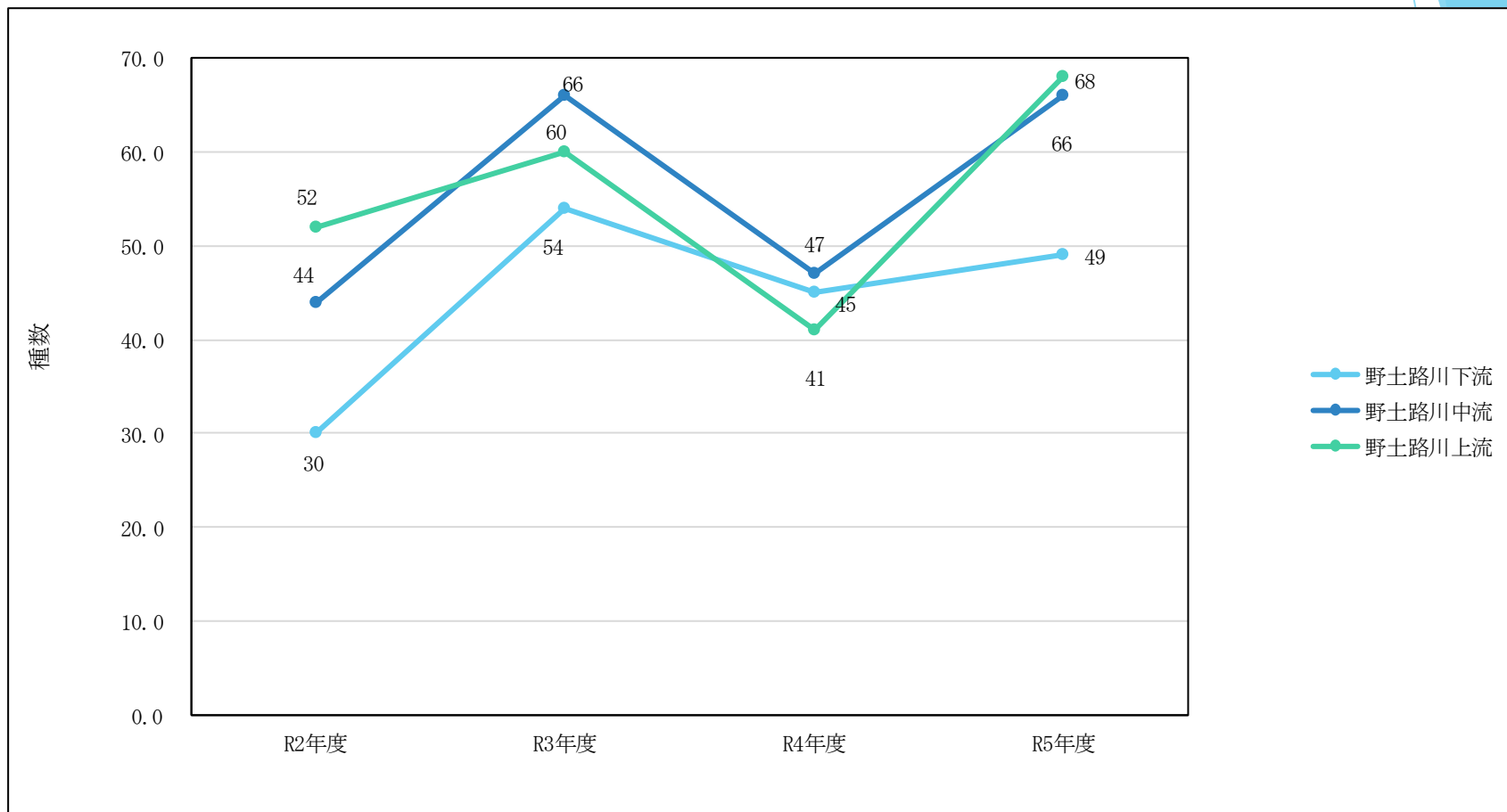
写真5 金ヶ谷川
(令和2年6月23日撮影)

令和2年度のレポート

生態調査を実施

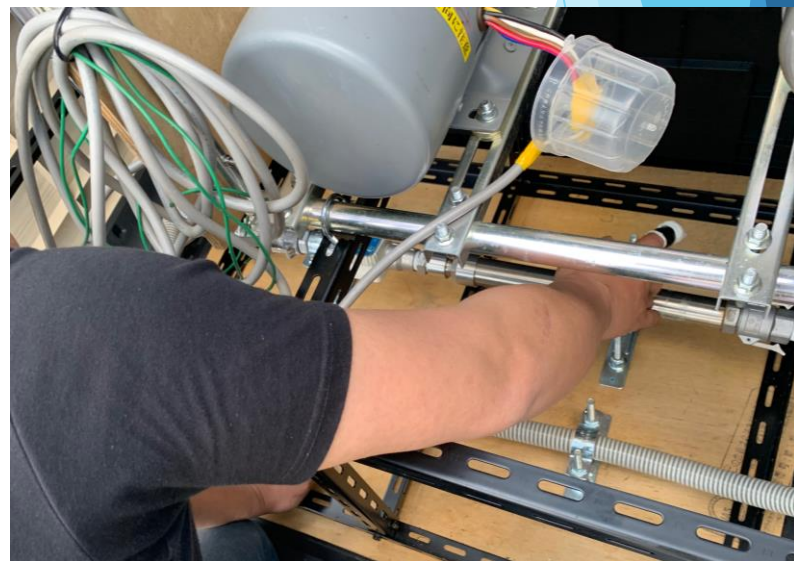
各地点における確認種数（底生動物）

		野土路川下流	野土路川中流	野土路川上流
R2年度	2月	30	44	52
R3年度	3月	54	66	60
R4年度	3月	45	47	41
R5年度	3月	49	66	68



生態系多様性指標の平均スコア値も大きく落ちることはなく、
環境への良い影響が数値にも出てきている。

奈良県のダムに水質浄化機器を設置



夏場の水質悪化に悩みのあった奈良県のダムに
水質浄化機器を設置。
2022年3月16日よりスタート。

水質データなど定期的に計測予定。

近江八幡市にて琵琶湖浄化



アオコ、浮草、菱などに
悩まされている
琵琶湖を浄化中

高知県浦ノ内湾にて水質浄化開始



カヌーの全国大会などが行われている浦ノ内湾だが、閉鎖的な汽水域で、赤潮に悩まされていた水質浄化機器により富栄養化された水質の改善が期待されている

広島 太田川源流の養殖場排水を浄化



広島の一級河川の太田川の源流で養殖が行われており、富栄養化が発生
源流の水を綺麗にするべく、浄化がスタート



比較写真



2022年8月9日



2022年9月13日



14カ月後



2024年3月11日



13カ月後



2024年3月11日

岡山県津山市

衆樂園池



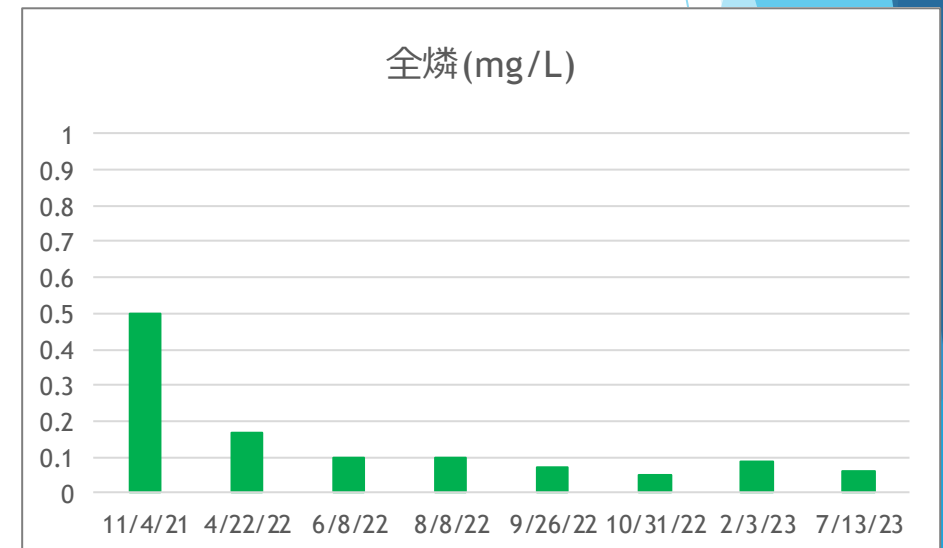
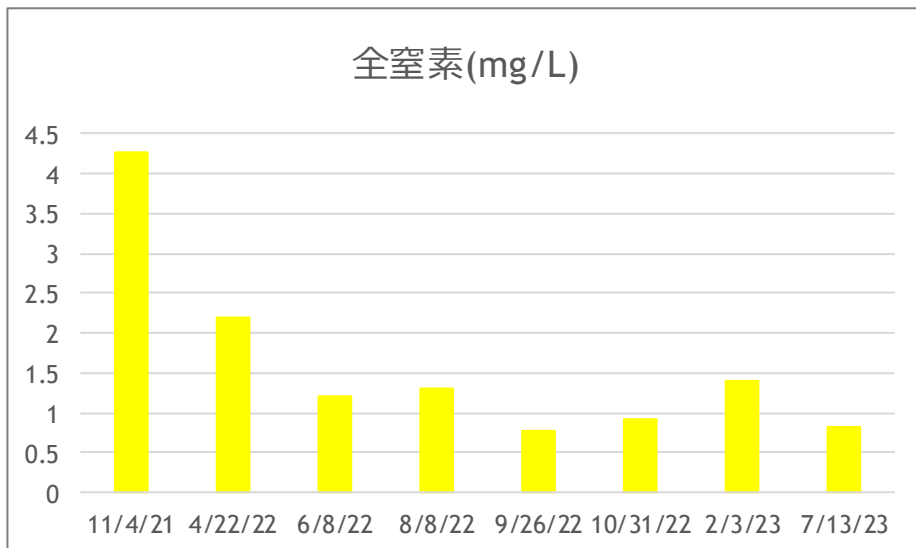
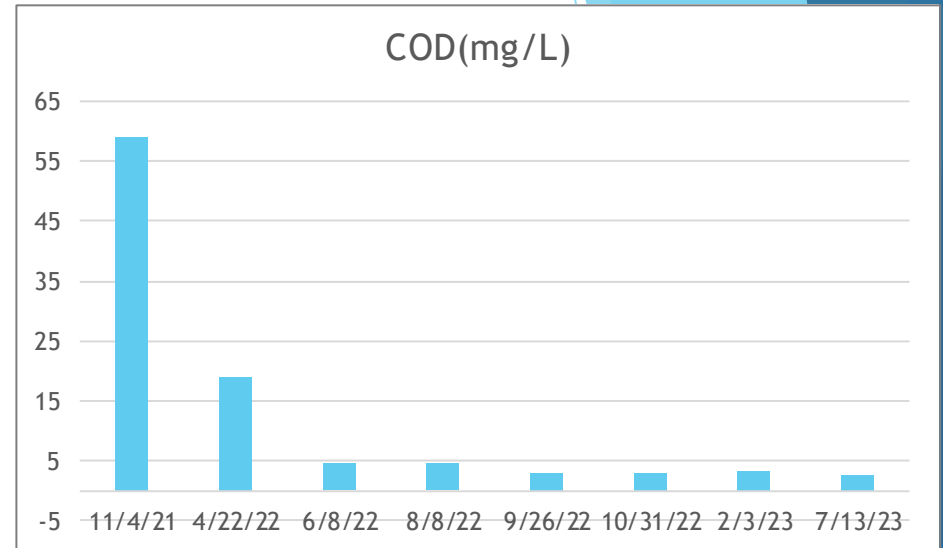
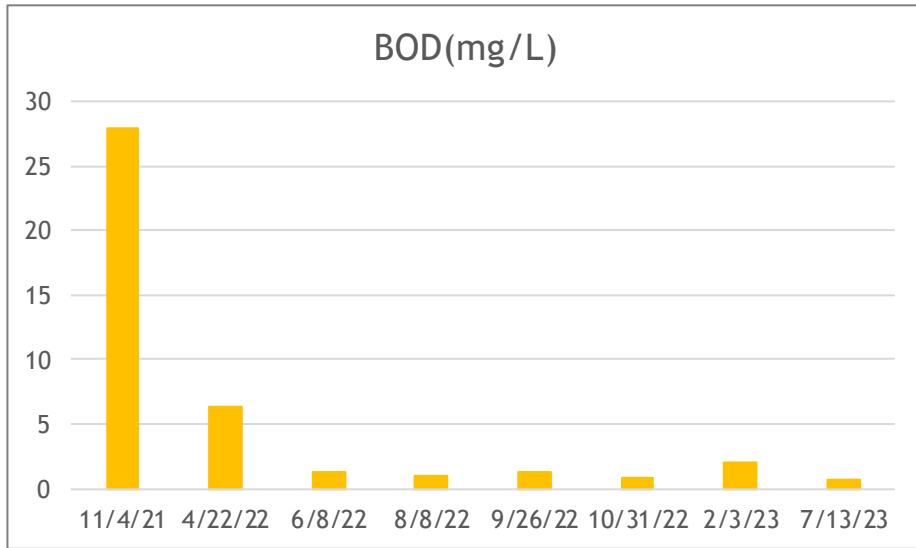
津山市の衆樂園は汚泥の堆積が進み、
睡蓮・菱・浮草・アオコなどで埋めつ
くされてしまっており、それを解消す
べく水質浄化機器を設置



ボランティ
アによる
睡蓮除去の
様子

衆樂園 水質データ

※計測場所：上池



※BOD、COD、全窒素、全磷、全て数値が低い方が水質的には良いとされている

大阪湾岸の浄化 泉大津市に水質浄化機器を設置



泉大津市役所と連携し、漁協・港湾などの許可を取得し、2021年10月22日より水質浄化をスタート

海域では低酸素状態による富栄養化や汚泥の堆積、生物の死滅などが課題となっており、低酸素状態の解消による豊かな海の再生を目指す

その効果は、南出市長がSNSなどでもアップしている



比較写真



2021年11月24日 透視度：90cm



15カ月後



2023年3月9日 透視度：4m以上



2022年1月25日



13カ月後



構造物が
見えている

2023年3月9日

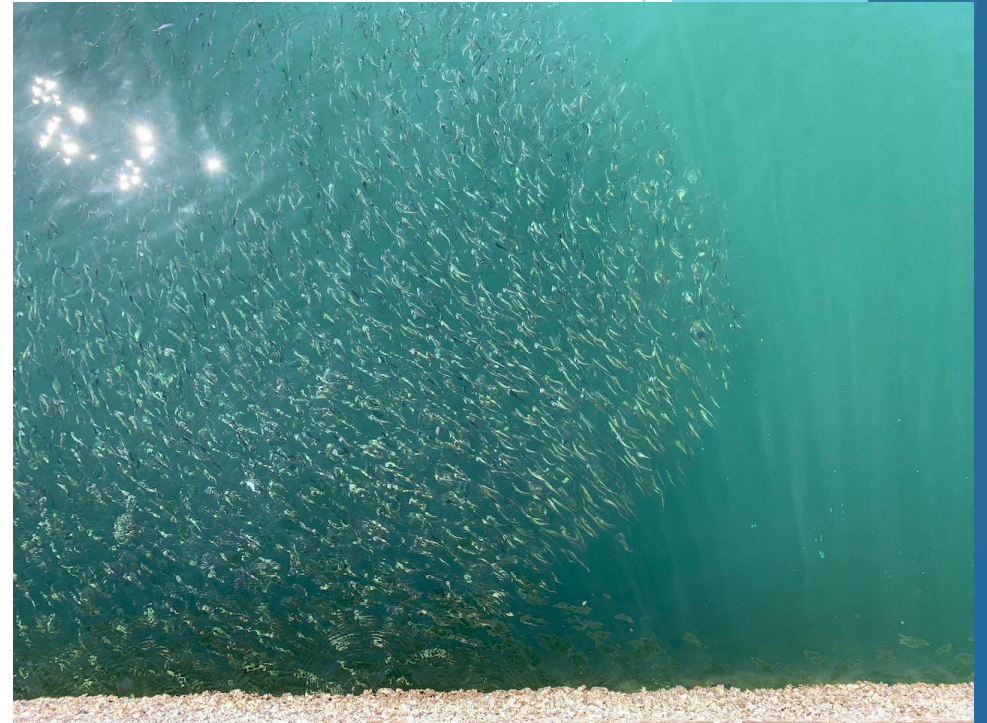
大阪湾岸部の生態系が整ってきている

「なぶら」が出現

大量の魚影を確認



2022年9月15日



2022年10月22日

微生物・プランクトンなどの生態系の土台が整ったことにより、生態系が戻ってきている

大阪湾にウニが戻ってきた



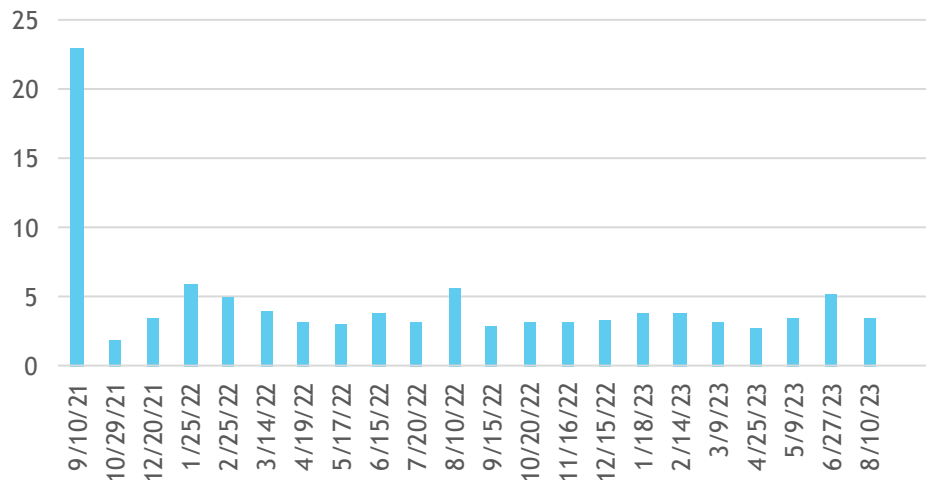
「漁協関係者も大変驚いていました」
泉大津市 南出市長

全国的に磯焼けという海藻が育たない問題が
頻発する中、ウニの餌となる海藻が戻ってきている

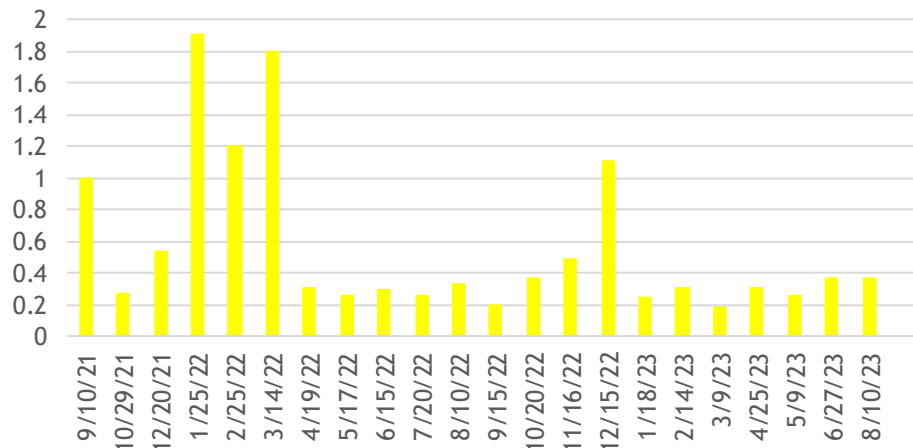


泉大津市 大阪湾岸 水質データ

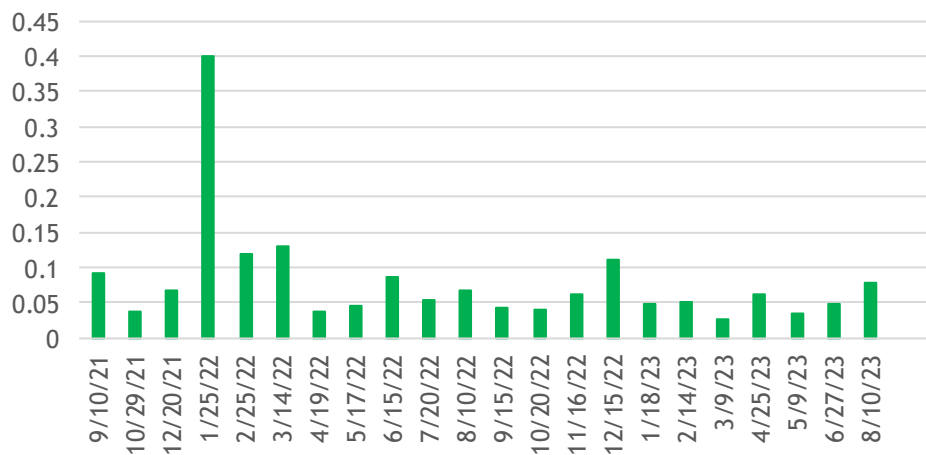
COD(mg/L)



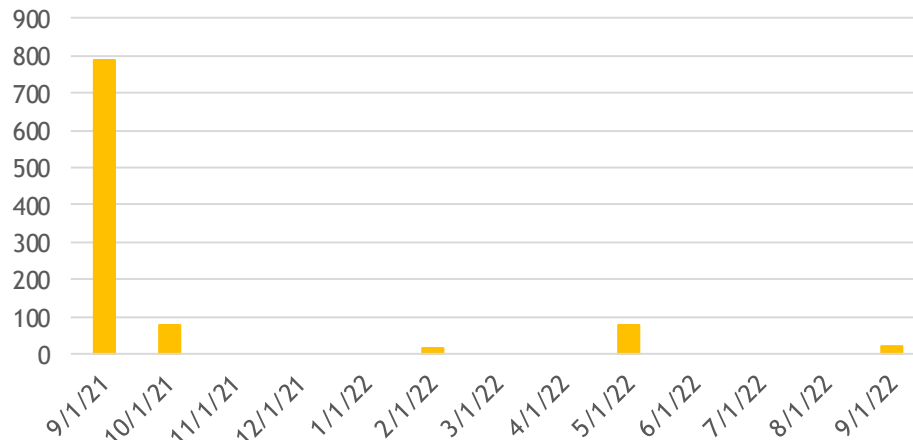
全窒素(mg/L)



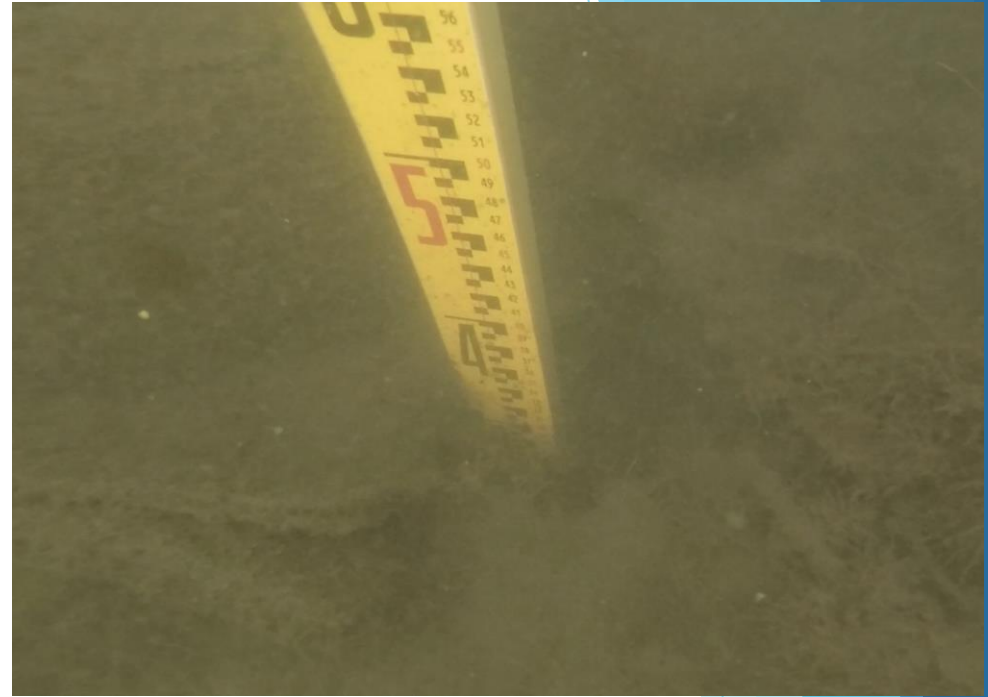
全磷(mg/L)



大腸菌群数

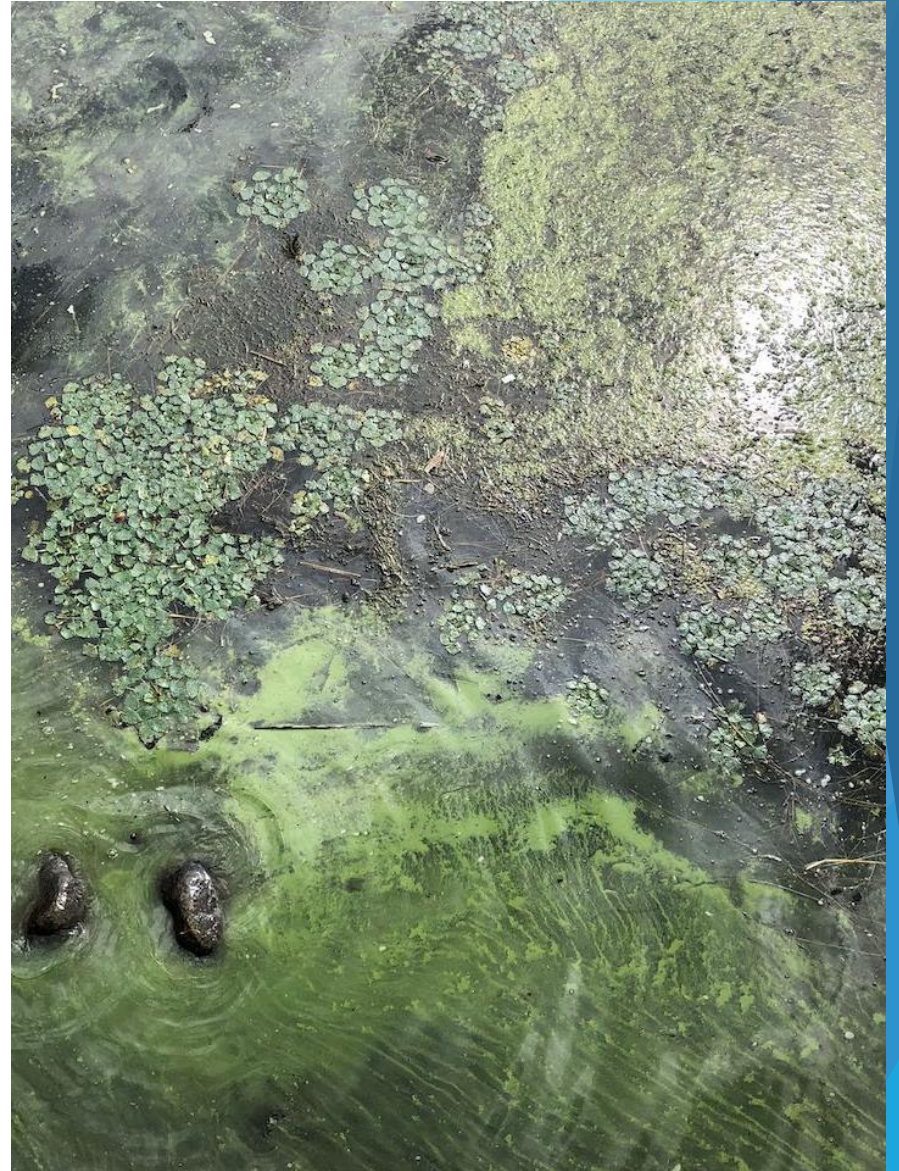


諏訪湖の現状



埋め立てや護岸工事の影響で水が淀み、流れ込む生活排水などから富栄養化が進んで、複数のアオコや藻、水草が複合的に繁茂してしまうようになっている
汚泥の堆積も大変な状態で、スケールで計測したところ約40cmは溜まってしまっていた





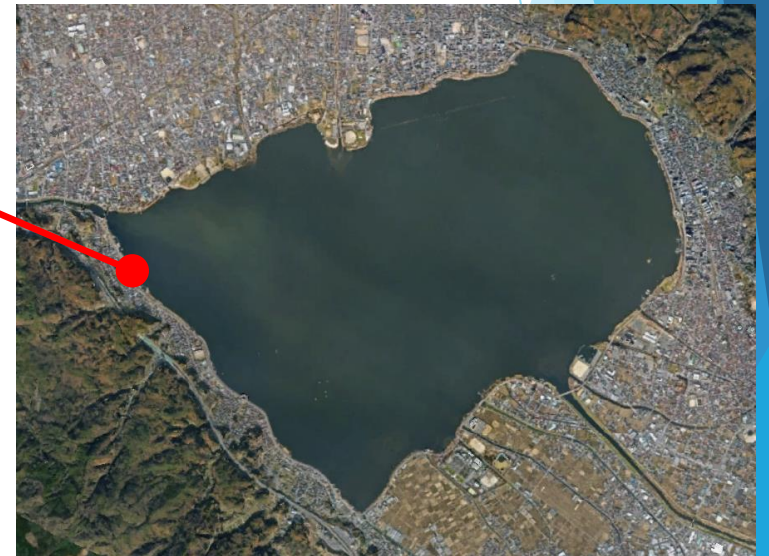


諏訪湖(岡谷市)に設置



2024年10月に
BENTENを岡谷市側の諏訪湖に設置
諏訪湖周辺の方々と連携して浄化を
実施中

設置場所



新聞掲載



地域住民を対象に説明会を実施し、新聞にも掲載

南あわじ市で鳴門の渦潮に向けて設置



日本の水が浄化される鳴門の渦潮に向けて、
2月28日にBENTENを設置・稼働

南あわじ市で鳴門の渦潮に向けて設置



富士宮の芝川支流に設置



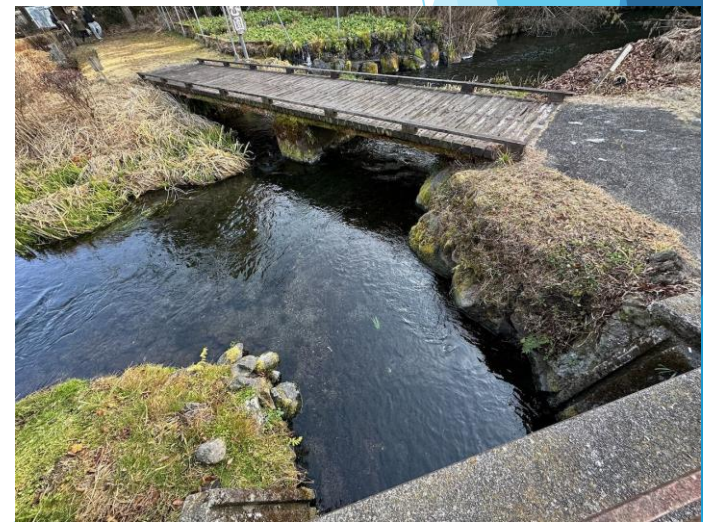
設置場所



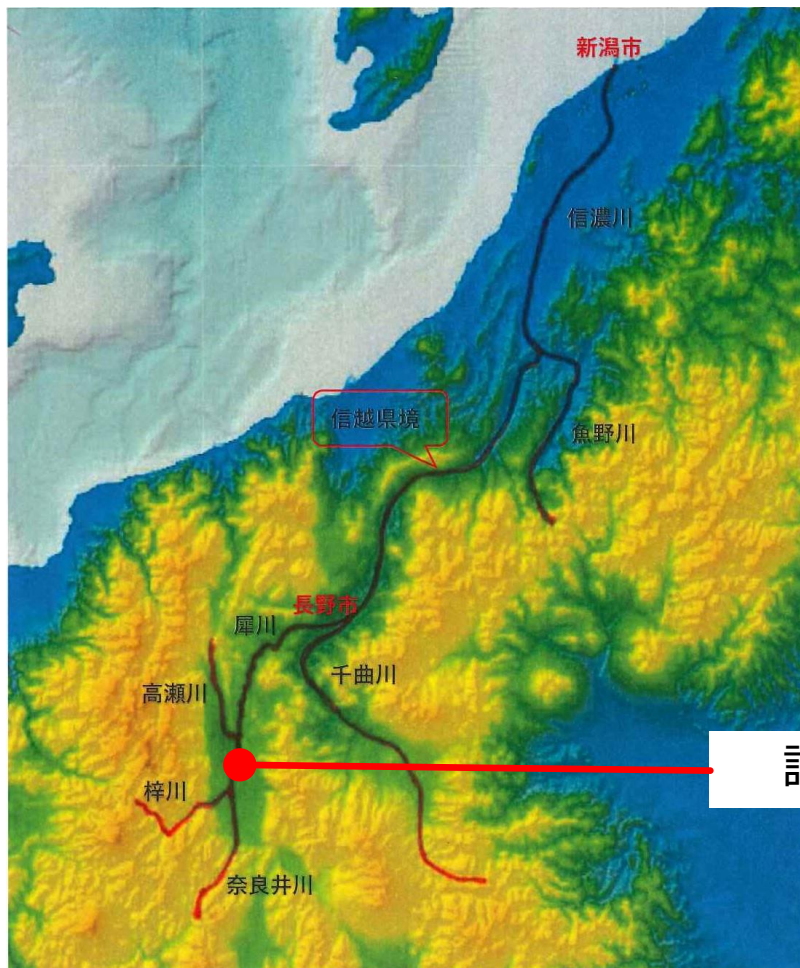
芝川

養鱒場の排水部に3月11日に設置
富士山近くの川は畜産などで汚染が進んでおり、
駿河湾に流れ込む水を浄化していく

富士宮の芝川支流に設置



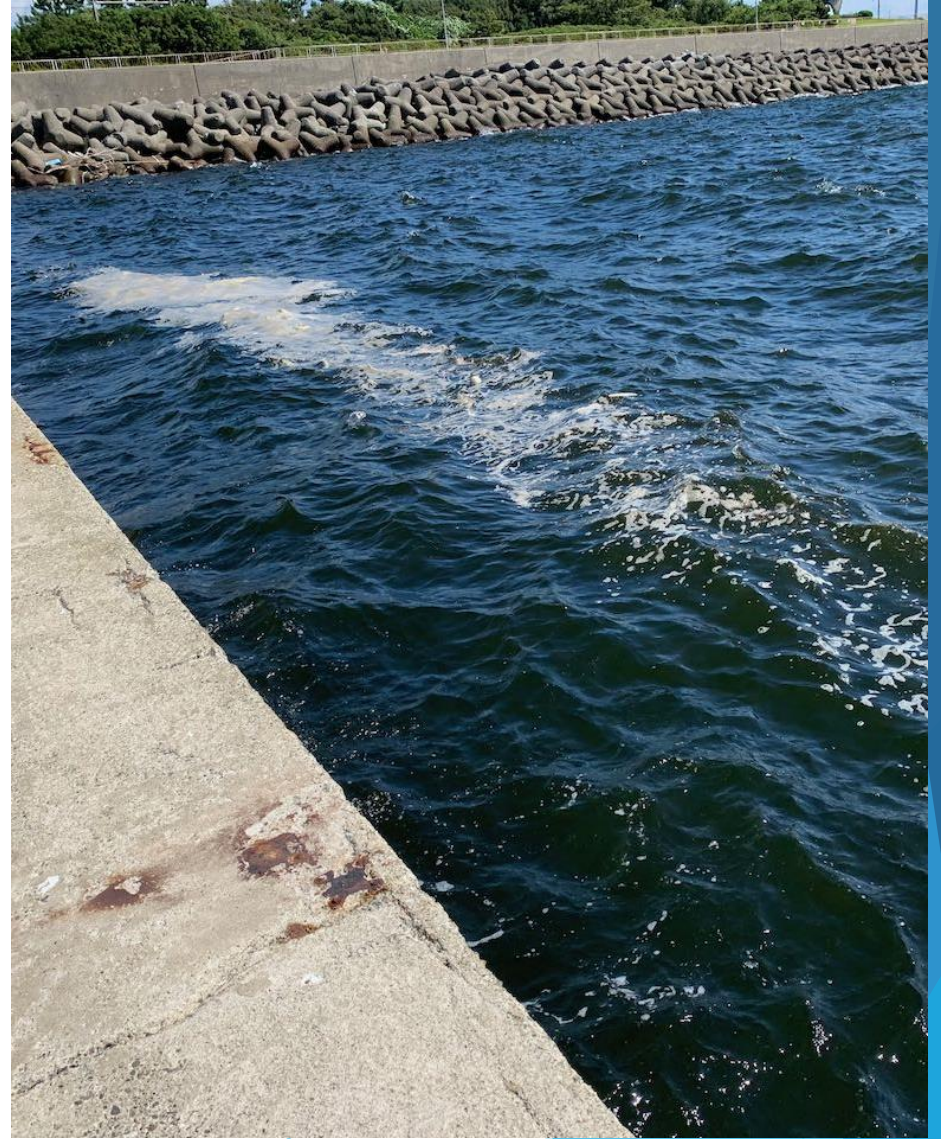
信濃川源流の万水川に設置



設置

長野県安曇野市で複数の川が合流する地点にある
わさび農園で設置許可
犀川—千曲川—信濃川となる流域を浄化

大阪湾岸 浄化前













琵琶湖





Thank You!